

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日	2022年05月02日
法人名	株式会社ピリカ
代表者職名前	代表取締役 井上和恵
担当者名	連絡先

1 協議事項

事業種別	就労継続支援B型事業	事業所名	ピリカ	開設(変更)予定日	2022年11月1日
------	------------	------	-----	-----------	------------

協議の種類	計画の概要	本計画に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
協議の種類	■ 新規事業所の開設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 事業の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 共生型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	■ 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 多機能型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 定員の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 就労継続支援A型	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 共同生活住居の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 大幅な事業内容の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 事業所の移転	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□ 建物の構造・設備の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□ 施設整備を伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□ 施設整備を伴わない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

2 事業実施に係る動機

別紙1

3 提供サービス

種別	① 製造業 刺繍業	割合	100%	提供日	月火水木金土日
理念	一隅を照らす 自分自身が今置かれたその場所で自分の持てる力を充分に発揮し、明るく光り輝くことのできる人になる。障害のある人もそうでない人も、お互いを尊重し支え合い、共に成長し続けることができる企業を目指す。				
目標	自立と社会参加を見据えて、障害のある方がその能力や可能性を最大限に発揮し、生き生きと楽しく目標を持って日々活動することができるように、本人の取り巻く環境を整え支援していく				
同種のサービス	無し				

4 施設の概要【平面図は裏面のとおりに】

土地	所在地	広島県福山市本庄町中4丁目2681				用途区域	第二種住居地域				意見
	所有者	株式会社ピリカ				抵当権	なし				
建物	名称	株式会社ピリカ 障がい者福祉サービス事業所				用途	障害者就労訓練施設				・都市計画法第4条第12項に規定する「開発行為」に該当しないため、同法第29条第1項の開発許可は不要。他の法令については関係部局と協議すること。 ・施設の使用形態により原動機を使用し、又は販売等のための生産を兼ねる場合には、自立支援が主たる目的ではなく生産が主たる目的となれば「工場」に該当する可能性があります。「工場」に該当する場合は、当該建築物の所在地は第二種住居地域のため、原動機を使用する作業場の床面積が50㎡以下とすること。手続きが必要な場合であっても、建築士等に相談し、建築基準法に適合する計画とすること。 ・新築建物に就労継続支援B型を開設するもの。次の事項を遵守すること。 ・消火器、自動火災報知設備、誘導灯を設置すること。 ・防火対象物使用開始届出書、消防用設備等竣工届出書及び消防用設備等設置届出書を提出すること。 ・カーテン及びびじゅうたん等を使用する場合は、防火物品を使用すること。 ・防火管理者選任届出書及び消防計画作成届出書を提出すること。
	所有者	株式会社ピリカ				構造	重量鉄骨				
	用途	障害者就労訓練施設				階層	2階 地上 1.2階 地下 0階				
	建築面積	179.79 m ²				延面積	325.47 m ²				
事業の概要	種別	就労継続支援B型				手続	新規 使用する階 1.2階 専有面積 325.47 m ²				
	収容人員	27人 内訳 職員 7人 利用者 20人				種別					
	種別					手続	使用する階 階 専有面積 m ²				
内容	申請種別	■ 新築 □ 増築 □ 用途変更 □ 移転 □ その他				収容人員	人 内訳 職員 人 利用者 人				
	現在駐車場として利用している土地に新規に事業所を建設。就労継続支援B型を実施する。										

5 主要取引先

上段:取引先	下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	意見
㈱オゾンコミュニティ	東京都渋谷区千駄ヶ谷	15%	%	末日 翌月15日 日回収	
有限会社 WACKO MARIA	東京都目黒区東山2-3-2	11%	%	末日 翌月末 日回収	
㈱ジョイックスコーポレーション	東京都千代田区豊町3番16号 住友半蔵門ビル	5%	%	末日 翌月末 日回収	

6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	意見
管理者	■ 常	A	—	万円	・従業員の方で就労支援事業所経験者、有資格者はいらっしゃるのでしょうか。 ・従業員の月給は広島県の最低賃金をクリアしていますか。また、非常勤と常勤の月給の差は何でしょうか。
サービス管理責任者	■ 常	A	37	32万円	
目標工賃達成指導員	□ 常 ■ 非	B	32	20万円	
目標工賃達成指導員	□ 常 ■ 非	C	57	3万円	
生活支援員	■ 常 □ 非	D	55	14万円	
職業指導員	□ 常 ■ 非	E	67	11万円	
職業指導員	□ 常 ■ 非	F	50	8万円	
職業指導員	□ 常 ■ 非	G	37	9万円	
	□ 常 □ 非			万円	
	□ 常 □ 非			万円	
月給計				97万円	
人件費	25日	5日支払	ボーナス	8月	12月

7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
		万円	万円	
		万円	万円	
		万円	万円	

8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達方法	金額	意見
土地	万円	補助金	万円	
建物	万円	自己資金	400万円	
設備	万円	借入金	万円	
車両	万円			
その他	万円			
運転資金	400万円			
合計	400万円	合計	400万円	

9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	意見
利用者見込 A	8人	9人	10人	18人	
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	13万円	13万円	13万円	14万円	
収入	0万円	0万円	110万円	235万円	
給付費 ※2	0万円	0万円	0万円	0万円	
収入計 ①	0万円	0万円	110万円	235万円	
支出	97万円	97万円	97万円	106万円	
人件費	1万円	1万円	1万円	1万円	
旅費・交通費	15万円	15万円	15万円	15万円	
賃借料	2万円	2万円	2万円	2万円	
通信費	21万円	21万円	21万円	23万円	
諸経費 ※4	万円	万円	万円	万円	
支払元金利息	136万円	136万円	136万円	147万円	
支出計 ②	136万円	136万円	136万円	147万円	
収支 ①-②	-136万円	-136万円	-26万円	88万円	
収入 B	15万円	17万円	19万円	35万円	
売上高 ※3	15万円	17万円	19万円	35万円	
支出 C	12万円	14万円	16万円	30万円	
利用者賃金	3万円	3万円	3万円	5万円	
必要経費	0円	0円	0円	0円	
最賃確保状況(A型)	(((B-C)/25)/8)/A				

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

基本報酬(566単位)+目標工賃達成指導員配置加算(89単位)+送迎加算Ⅱ(10単位)=665単位
1人当たり138,250円

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
下段:所在地			
㈱オゾンコミュニティ	20~40万円	□ あり ■ なし	利用者の人数に合わせて委託料は調整

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
清掃作業	158円	6H × 21日 × 5人 =	10万円
内職	143円	6H × 21日 × 5人 =	9万円
軽作業	165円	6H × 21日 × 10人 =	20.8万円

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

様式第2号-1

受理	5月9日
関係者への意見聴取	■ 市 建築指導課 消防局予防課 開発指導課
	■ 福山市障がい福祉サービス等の指定に係る懇話会
	□
	□
	□
回答	9月20日

10 付近図

小学校区 樹徳小学校	人口 8,435 人	事業所数 0	事業所 0 人	意見
	事業所数 0	利用定員 0	人	

凡例

- … 事業所
- × … 同種の事業所
- △ … 一次避難先
- … 二次避難先

付近図掲載せず

12 事業計画

<p>新たに福祉事業部を設立し、就労継続支援B型事業を行っていく。 既存の刺繍事業部から100%の委託で安定した作業量を確保し、働きたいという意欲ある障がい者が働きやすい環境を整え、就労訓練する場を提供していく。 アセスメントを行い個別の支援計画をもとに、個人の能力や目標に合わせて作業内容を提案。「仕事」にかかわる支援だけでなく、「生活」(体調管理、余暇活動など)と両面で支援していく。A型事業所や一般就労に向けてのスキル向上・獲得を目指し、社会参加、自立のための支援を提供していく。 具体的には職場に必要な知識や技能を身につける。与えられた作業を最後までやり抜く力(集中力、継続力、環境に左右されない力)を身につけていく。 確実にスキルを身につけていくために作業の課題分析を行いスモールステップで指導していく。比較的簡単な作業からスタートしていき、一人で確実に任せられる作業をひとつひとつ獲得。技術的に習熟度が求められる作業へと移行していく。更に、軽作業や内職作業だけでなく一人で刺繍ミシンのオペレーターとして活躍できる人材に育て、利用者の工賃アップにつなげていきたいと考えている。 将来的には、自社で企画した商品に刺繍加工をして販売していくような主体的な事業展開も考えている。 さらに自社の作業だけでなく地場産業でもある繊維業とりわけ縫製工場などからも軽作業や内職仕事を受注し、地域に貢献していきたいと考えている。 利用者確保については特別支援学校や相談支援事業、地域の就労移行支援事業所と連携していく。 利用者を取り巻く支援者側の支援として、講演会やセミナーを企画し、開催、運営していく。社会全体で障害者を支援していく輪を構築していきたいと考えている。</p>	意見
--	----

13 利用者処遇

<p>対象は発達障害、知的障害、精神障害者、身体障害者とする。 就労継続支援B型(定員20名) 出勤日は基本月曜日～金曜日。仕事量やイベントなどを理由に土曜日に活動することもある。 事業所の営業時間は 8:30～17:30 利用者の勤務時間は9:00～16:00(休憩時間1h) 但し、利用者の状況に応じて勤務時間を配慮する。 工賃は作業の内容区分、難易度、達成度などを考慮し月に一度支払う 送迎は事業所が備後本庄駅から徒歩1分の場所にあるため可能な限り公共交通機関を利用して出勤。 利用者の希望や状況に応じて送迎を行う。 基本就労訓練施設内での作業になるが、作業の内容により刺繍事業部の施設内の作業機械を使用し、施設外就労作業をする場合もある。その場合支援員を必ず配置し、安全に作業に従事できるように配慮する。 職員のスキルアップのために、応用行動分析学の先生にコンサルティング契約を結び、定期的に事例研を行い、問題解決と自立・社会参加にむけての研修会行っていく。</p>	意見
---	----

11 平面図

※平面図のデータを貼付

1F 訓練室	121.20㎡ (36.6坪)	2F 訓練室	43.90㎡ (13.28坪)
1F 相談室	5.60㎡ (1.69坪)	2F 多目的室	66.91㎡ (20.2坪)

14 防災計画

<p>年に2回。4月と10月に防災訓練を実施する。 4月に防災訓練、10月に消防訓練を職員と利用者参加にて行います。 避難場所 (福山市防災 緊急避難場所・避難所等一覧2021.10 参照) 別紙 樹徳小学校(木之庄町1-1-63) 本庄コミュニティセンター(南本庄3-4-15) セブン&エイト立体駐車場 (南本庄3-4-15)</p>	意見
--	----

15 一日の流れ

8時 30分 ~ 9時 00分	職員朝礼 作業準備	意見
9時 00分 ~ 9時 10分	利用者朝礼 健康チェック スケジュールの確認	
9時 10分 ~ 12時 00分	作業	
12時 00分 ~ 13時 00分	昼食 休憩	
13時 00分 ~ 16時 00分	作業	
16時 00分 ~ 16時 10分	利用者終礼	
16時 10分 ~ 17時 30分	職員 送迎 ケース記録入力などの雑務	

事業計画書

□当初 ■最終

作成年月日 2022年09月28日
法人名 株式会社ピリカ
代表者職名前 代表取締役 井上和恵
担当者名 連絡先

1 協議事項

事業種別 就労継続支援B型事業
事業所名 ピリカ
開設(変更)予定日 2022年11月1日

協議の種類
計画の概要
■新規事業所の開設
□事業の追加
□定員の変更
□大幅な事業内容の変更
□事業所の移転
□建物の構造・設備の変更

2 事業実施に係る動機

別紙1

3 提供サービス

種別 ①製造業 刺繍業
理念 一隅を照らす 自分自身が今置かれたその場所で自分の持てる力を充分に発揮し、明るく光り輝くことのできる人になる。
目標 自立と社会参加を見据えて、障害のある方がその能力や可能性を最大限に発揮し、生き生きと楽しく目標を持って日々活動することができるように、本人の取り巻く環境を整え支援していく

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

施設の概要
土地 所在地 広島県福山市本庄町中4丁目2681
建物 名称 株式会社ピリカ 障がい者福祉サービス事業所
事業の概要 ① 種別 就労継続支援B型
② 種別
③ 種別
内容 申請種別 ■新築 □増築 □用途変更 □移転 □その他
現在駐車場として利用している土地に新規に事業所を建設。就労継続支援B型を実施する。

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地
株オゾンコミュニティ
株式会社 WACKO MARIA
株式会社 ジョイックスコーポレーション

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 主な修正点
管理者
サービス管理責任者
目標工賃達成指導員
目標工賃達成指導員
生活支援員
職業指導員
職業指導員
職業指導員

様式第2号-2

受付印
受付印省略

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 主な修正点
土地
建物
設備
車両
その他
運転資金

9 事業の見通し

利用者見込 A
月平均利用額 ※1 (1人当たり)
収入 給付費 ※2
支出 人件費
旅費・交通費
賃借料
通信費
諸経費 ※4
支払元金利息
収入 B
売上高 ※3
支出 C
最賃確保状況(A型)

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること
基本報酬(566単位)+目標工賃達成指導員配置加算(89単位)+送迎加算II(10単位)=665単位
1人当たり138,250円

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地
株オゾンコミュニティ
東京都渋谷区千駄ヶ谷

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額
清掃作業
内職
軽作業

※5 諸経費:消耗品,光熱水費,車両管理費,研修費,宣伝広告費,租税公課,社会保険料,レンタル料等

10 付近図

小学校区 樹徳小学校	人口 8,435 人	事業所数 0	事業所 0 人	事業所 同種の事業所 一次避難先 二次避難先	主な修正点
利用定員 0 人					
付近図掲載せず					

11 平面図

※平面図のデータを貼付	主な修正点
1F 訓練室 121.20㎡ (36.6坪) 1F 相談室 5.60㎡ (1.69坪)	2F 訓練室 43.90㎡ (13.28坪) 2F 多目的室 66.91㎡ (20.2坪)

12 事業計画

新たに福祉事業部を設立し、就労継続支援B型事業を行っていく。 既存の刺繍事業部から100%の委託で安定した作業量を確保し、働きたいという意欲ある障がい者が働きやすい環境を整え、就労訓練する場を提供していく。 アセスメントを行い個別の支援計画をもとに、個人の能力や目標に合わせて作業内容を提案。「仕事」にかかわる支援だけでなく、「生活」(体調管理、余暇活動など)と両面で支援していく。A型事業所や一般就労に向けてのスキル向上・獲得を目指し、社会参加、自立のための支援を提供していく。 具体的には職場に必要な知識や技能を身につける。与えられた作業を最後までやり抜く力(集中力、継続力、環境に左右されない力)を身につけていく。 確実にスキルを身につけていくために作業の課題分析を行いスモールステップで指導していく。比較的簡単な作業からスタートしていき、一人で確実に任せられる作業をひとつひとつ獲得。技術的に習熟度が求められる作業へと移行していく。更に、軽作業や内職作業だけでなく一人で刺繍ミシンのオペレーターとして活躍できる人材に育て、利用者の工賃アップにつなげていきたいと考えている。 将来的には、自社で企画した商品に刺繍加工をして販売していくような主体的な事業展開も考えている。 さらに自社の作業だけでなく地場産業でもある繊維業とりわけ縫製工場などからも軽作業や内職仕事を受注し、地域に貢献していきたいと考えている。 利用者確保については特別支援学校や相談支援事業、地域の就労移行支援事業所と連携していく。 利用者を取り巻く支援者側の支援として、講演会やセミナーを企画し、開催、運営していく。社会全体で障害者を支援していく輪を構築していきたいと考えている。	主な修正点 買い物や外出などのレクリエーションを通して、人とかかわる楽しさや、余暇活動の充実を図っていきます。働いて得られた収入の使い方を学習する機会を作り、社会参加にも力を入れていく。 「働く」ことで得られる収入だけでなく、利用者の方の充実感、満足感、やりがいを感じられるように働く環境を整え、支援していく。
---	---

13 利用者処遇

対象は発達障害、知的障害、精神障害者、身体障害者とする。 就労継続支援B型(定員20名) 出勤日は基本月曜日～金曜日。仕事量やイベントなどを理由に土曜日に活動することもある。 事業所の営業時間は 8:30～17:30 利用者の勤務時間は9:00～16:00(休憩時間1h) 但し、利用者の状況に応じて勤務時間を配慮する。 工賃は作業の内容区分、難易度、達成度などを考慮し月に一度支払う 送迎は事業所が備後本庄駅から徒歩1分の場所にあるため可能な限り公共交通機関を利用して出勤。 利用者の希望や状況に応じて送迎を行う。 基本就労訓練施設内での作業になるが、作業の内容により刺繍事業部の施設内の作業機械を使用し、施設外就労作業をする場合もある。その場合支援員を必ず配置し、安全に作業に従事できるように配慮する。 職員のスキルアップのために、応用行動分析学の先生にコンサルティング契約を結び、定期的な事例研を行い、問題解決と自立・社会参加にむけての研修会行っていく。	主な修正点 年間の行事予定を作成し、季節ごとのレクリエーションを企画開催する。 利用者の社会参加、余暇活動にも力を入れていく。 他のB型事業所や関係機関と連携を取り、利用者への支援サービス向上のために勉強会や意見交換などに積極的に参加していく。
--	---

14 防災計画

年に2回。4月と10月に防災訓練を実施する。 4月に防災訓練、10月に消防訓練を職員と利用者参加にて行います。 避難場所(福山市防災 緊急避難場所・避難所等一覧2021.10 参照) 別紙 樹徳小学校(木之庄町1-1-63) 本庄コミュニティセンター(南本庄3-4-15) セブン&エイト立体駐車場(南本庄3-4-15)	主な修正点
---	-------

15 一日の流れ

8時30分～9時00分	職員朝礼 作業準備	主な修正点
9時00分～9時10分	利用者朝礼 健康チェック スケジュールの確認	
9時10分～12時00分	作業	
12時00分～13時00分	昼食 休憩	
13時00分～16時00分	作業	
16時00分～16時10分	利用者終礼	
16時10分～17時30分	職員 送迎 ケース記録入力などの雑務	